

2020 年 12 月 25 日

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

TCFD レポート 2020/2021 の発行について

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(取締役執行役社長:大久保哲夫、以下「当社」)は、本日、当社として初めて TCFD(※1)レポートを発行いたしました。

当社では、2013 年以来、ESG レポートのテーマ別分冊版として「気候変動レポート」を発行し、気候変動に対する取り組みを公表してまいりました。今般、この分冊を TCFD 提言を踏まえた本レポートに改訂し、当社の気候変動への取り組みについてできる限り詳細にお伝えいたします。

三井住友トラスト・グループでは、当社、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社、日興アセットマネジメント株式会社が、TCFD 提言に賛同しています。本レポートでは、バンキング部門(※2)、アセットマネジメント部門それぞれのポートフォリオについて主な気候関連リスクを特定し、シナリオ分析についても説明しています。

パリ協定達成に向けて、日本および世界各国において、2050 年度に CO2 排出実質ゼロを目標とする取り組みが進められています。気候変動問題の解決に向けて全力を尽くすことは、PRB(責任銀行原則)、PRI(責任投資原則)署名機関としての責務であると考えております。脱炭素社会実現に向けて、専業信託銀行グループとして、金融、信託、技術(※3)に係る高度な専門性を発揮し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1 TCFD:Task Force on Climate-related Financial Disclosures(気候関連財務情報開示タスクフォース)

※2 三井住友信託銀行株式会社を中心とする

※3 エンジニアリングの目利き力のある専門家集団を結成し、脱炭素社会を実現する技術の社会実装に取り組む

【TCFD レポート 2020/2021】

<https://www.smth.jp/csr/report/2020/tcfদ.all.pdf>

以上